

かながわの交通

2023
2月号

交通安全年間スローガン受賞作品(全日本交通安全協会会長賞)
～一般部門(A)～ 運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの

夕暮れの ライトは迷わず 早めから



セーフティーライダースクール
県警ホワイต์エンジェルス・二輪車安全運転指導員の皆様
親切丁寧に指導します。



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和5年1月末現在)

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
令和5年		1,633	11	1,893
令和4年		1,577	13	1,801
増減数		+56	-2	+92
増減率		+3.6%	-15.4%	+5.1%

◎県人口・運転免許人口

	総数	男	女
県人口	9,227,901	4,574,834	4,653,067
免許人口	5,655,346	3,205,404	2,446,942
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は令和5年1月1日、免許人口は令和4年12月末現在)



ホームページ

神奈川県内の交通事故発生状況と交通死亡事故の特徴（令和4年中）

● 交通事故発生状況

	件数	死者	負傷者
年累計	21,098	113	24,382
増減数	-562	-29	-680

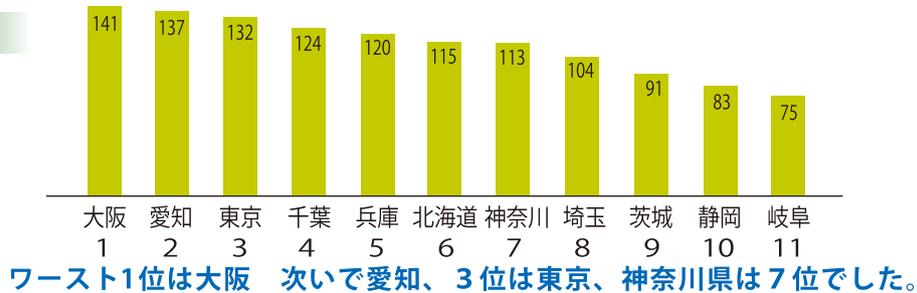


- ◎ 昨年的人身交通事故は、発生件数、死者数、負傷者数いずれも前年に比べ減少しました。
- ◎ 死者数については、統計の残る昭和23年以降、最も少ない113人で、昭和45年のピーク時の約14%まで減少すると共に、第11次神奈川県交通安全計画における年間の24時間死者数を130人以下にするという目標を達成しました。

今回は、昨年交通事故で亡くなった113人の事故発生時の特徴等を分析しました。

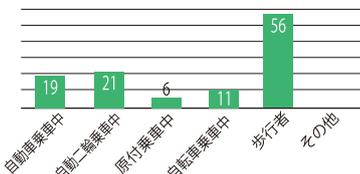
悲惨な交通事故は他人事ではなく、自分や御家族も巻き込まれる可能性があることから今後の参考としてください。

全国死者順位



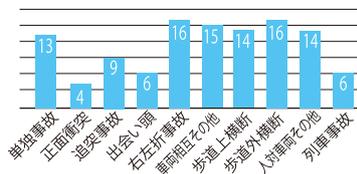
県内死者の特徴

状態別



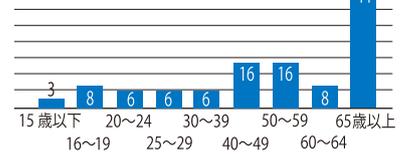
歩行者が被害に遭うケース増加！
全体の49.6%を占めます。

類型別



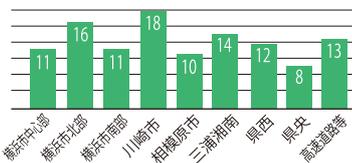
交差点・道路を横断する際は左右の安全確認を！
単独事故も多くなっています。

年齢層別



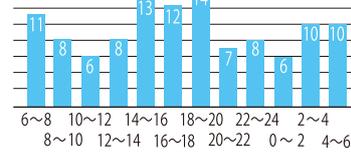
65歳以上の高齢者は注意！
全体の38.9%を占めます。

地域別死者



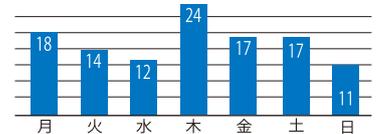
川崎市での死亡者が一番多い！

時間帯別



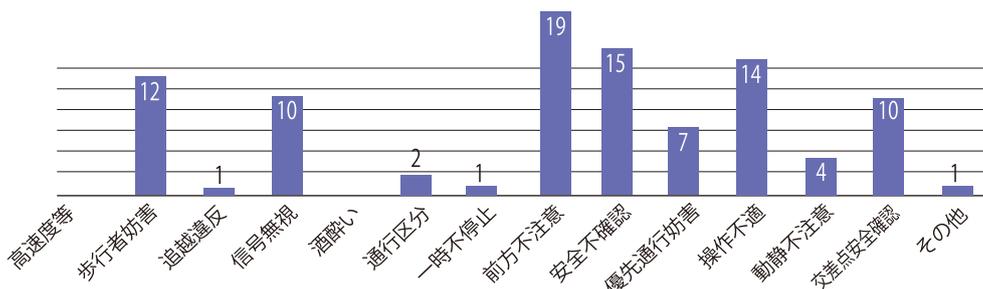
出勤、午後、退社の時間帯に注意！

曜日別



木曜日に注意！

死亡事故を起こした運転手さん(第1当事者96人)の原因



事故原因に多いのは前方不注意、安全不確認、操作不適
前をよく見て！確実な安全確認！ハンドル・ブレーキ操作は確実に！

警察署別交通事故発生状況

(1~12月)

区分 署別	件数				死者数				負傷者数			
	令和4年	令和3年	増減数	増減率	令和4年	令和3年	増減数	増減率	令和4年	令和3年	増減数	増減率
加賀町	83	107	-24	-22.4	0	0	±0	***	99	136	-37	-27.2
山手	101	105	-4	-3.8	0	1	-1	-100.0	112	123	-11	-8.9
磯子	311	367	-56	-15.3	1	3	-2	-66.7	354	429	-75	-17.5
金沢	506	563	-57	-10.1	2	1	+1	+100.0	574	634	-60	-9.5
南	328	361	-33	-9.1	2	0	+2	***	361	406	-45	-11.1
伊勢佐木	184	201	-17	-8.5	1	3	-2	-66.7	200	216	-16	-7.4
戸部	255	237	+18	+7.6	3	0	+3	***	285	279	+6	+2.2
神奈川	363	475	-112	-23.6	3	3	±0	±0.0	400	538	-138	-25.7
鶴見	669	575	+94	+16.3	4	1	+3	+300.0	745	650	+95	+14.6
保土ヶ谷	454	454	±0	±0.0	0	3	-3	-100.0	526	514	+12	+2.3
旭	528	519	+9	+1.7	2	1	+1	+100.0	594	606	-12	-2.0
港南	477	433	+44	+10.2	2	1	+1	+100.0	585	491	+94	+19.1
港北	512	518	-6	-1.2	2	1	+1	+100.0	559	588	-29	-4.9
緑	371	391	-20	-5.1	5	2	+3	+150.0	416	453	-37	-8.2
青葉	543	613	-70	-11.4	1	3	-2	-66.7	625	702	-77	-11.0
都筑	438	453	-15	-3.3	4	3	+1	+33.3	509	516	-7	-1.4
戸塚	514	640	-126	-19.7	4	6	-2	-33.3	571	725	-154	-21.2
栄泉	193	202	-9	-4.5	0	0	±0	***	238	232	+6	+2.6
	272	265	+7	+2.6	0	2	-2	-100.0	297	301	-4	-1.3
瀬谷	374	375	-1	-0.3	2	2	±0	±0.0	412	419	-7	-1.7
横浜水上	16	29	-13	-44.8	0	0	±0	***	21	39	-18	-46.2
川崎	378	363	+15	+4.1	2	3	-1	-33.3	411	423	-12	-2.8
川崎臨港	195	156	+39	+25.0	1	4	-3	-75.0	214	174	+40	+23.0
幸	279	275	+4	+1.5	4	1	+3	+300.0	304	309	-5	-1.6
中原	274	268	+6	+2.2	1	2	-1	-50.0	311	302	+9	+3.0
高津	407	451	-44	-9.8	2	1	+1	+100.0	465	501	-36	-7.2
宮前	356	391	-35	-9.0	4	0	+4	***	402	423	-21	-5.0
多摩	373	464	-91	-19.6	3	2	+1	+50.0	429	510	-81	-15.9
麻生	330	295	+35	+11.9	1	1	±0	±0.0	372	339	+33	+9.7
横須賀	455	486	-31	-6.4	1	2	-1	-50.0	549	553	-4	-0.7
田浦	99	118	-19	-16.1	0	1	-1	-100.0	110	130	-20	-15.4
浦賀	499	465	+34	+7.3	3	6	-3	-50.0	562	543	+19	+3.5
三崎	119	122	-3	-2.5	1	4	-3	-75.0	137	143	-6	-4.2
葉山	108	112	-4	-3.6	0	1	-1	-100.0	121	134	-13	-9.7
逗子	156	159	-3	-1.9	0	2	-2	-100.0	169	180	-11	-6.1
鎌倉	244	294	-50	-17.0	0	1	-1	-100.0	289	355	-66	-18.6
大船	173	134	+39	+29.1	1	2	-1	-50.0	198	150	+48	+32.0
藤沢	515	531	-16	-3.0	4	9	-5	-55.6	594	619	-25	-4.0
藤沢北	582	478	+104	+21.8	2	2	±0	±0.0	675	559	+116	+20.8
茅ヶ崎	538	635	-97	-15.3	2	2	±0	±0.0	608	717	-109	-15.2
平塚	878	860	+18	+2.1	4	4	±0	±0.0	1,001	953	+48	+5.0
大磯	98	89	+9	+10.1	2	1	+1	+100.0	106	95	+11	+11.6
小田原	719	733	-14	-1.9	5	5	±0	±0.0	862	890	-28	-3.1
松田	232	212	+20	+9.4	0	4	-4	-100.0	279	264	+15	+5.7
秦野	311	267	+44	+16.5	1	3	-2	-66.7	370	315	+55	+17.5
伊勢原	217	263	-46	-17.5	0	1	-1	-100.0	258	316	-58	-18.4
厚木	733	801	-68	-8.5	7	8	-1	-12.5	843	919	-76	-8.3
大和	914	981	-67	-6.8	1	2	-1	-50.0	1,060	1,134	-74	-6.5
座間	380	334	+46	+13.8	0	2	-2	-100.0	429	392	+37	+9.4
海老名	432	417	+15	+3.6	0	3	-3	-100.0	508	509	-1	-0.2
相模原	676	811	-135	-16.6	4	5	-1	-20.0	733	906	-173	-19.1
相模原南	813	813	±0	±0.0	3	3	±0	±0.0	927	927	±0	±0.0
相模原北	325	276	+49	+17.8	2	2	±0	±0.0	363	328	+35	+10.7
津久井	177	216	-39	-18.1	1	4	-3	-75.0	204	276	-72	-26.1
二交機	38	31	+7	+22.6	0	0	±0	***	57	42	+15	+35.7
高速隊	583	476	+107	+22.5	13	13	±0	±0.0	979	735	+244	+33.2
合計	21,098	21,660	-562	-2.6	113	142	-29	-20.4	24,382	25,062	-680	-2.7

備考 増減率欄の「***」は、前年数値「0」を示す。

第63回 交通安全国民運動中央大会の実施

令和5年1月17日(火)、第63回 交通安全国民運動中央大会分科集会(地域・家庭・教育部会)が東京都新宿区にある「ホテルグランドヒル市ヶ谷」において開催され、議長を神奈川県交通安全母の会連合会会長の五反田佐千子様、議長補佐を当協会専務理事の長澤嘉信が務めました。

議題は「地域社会における交通安全活動の推進方策及び家庭・学校における交通安全教育」で、茨城県、石川県、愛媛県の代表者から意見発表があり、質疑応答の後警察庁、内閣府、文部科学省の出席者から講評をいただきました。



五反田会長の挨拶



意見発表の様子(茨城県・神戸 礼子さん)

各地区交通安全協会ハンドルキーパー運動の実施



〔厚木警察署管内〕



〔相模原北交通安全協会〕



〔山手交通安全協会〕

厚木警察署管内交通安全協会では推進委員、青少年交通安全連絡協議会、厚木市役所、厚木警察署と協働して本厚木駅周辺における酒類提供飲食店に対してハンドルキーパー運動を展開しました。

また、相模原北交通安全協会、山手交通安全協会をはじめ各地区においてもハンドルキーパー運動を展開し飲酒運転の根絶を呼び掛けました。

令和4年度「優良交通安全協会」の紹介

令和5年1月18日(水)、第63回交通安全国民運動中央大会が新宿文化センターで開催され、「優良交通安全協会」として神奈川県から座間交通安全協会と大船交通安全協会が表彰されましたのでご紹介します。

● 座間交通安全協会

〔沿革等〕

座間交通安全協会は昭和51年11月に発足し、今年で47年目を迎えます。

平成3年11月には座間警察署内から同敷地内に事務所を新築して移転、平成13年4月には海老名警察署新設に伴い、座間地区交通安全協会から座間交通安全協会へと改称いたしました。

〔組織と活動〕

当協会は片野会長以下、副会長2名、監査2名、理事12名で構成され、交通指導員13名、地域交通安全活動推進委員18名が所属し、事務局は事務長他4名の職員で行っています。

主な活動として、座間警察署と連携し交通安全運動街頭キャンペーン、交通指導車による広報活動により、交通安全意識の高揚を図る活動を行っております。

さらに、小学校入学者を対象に交通安全のパンフレット配付や、小学4年生を対象にした自転車乗り方教室については、様々な場所で複数回開催しております。

また、座間市の恒例行事である5月の「大凧まつり」、8月の「ひまわりまつり」、11月に行われる「ふるさとまつり」において、効果的な交通整理を行い、事故のない円滑な運営に協力しています。

今後も座間警察署の指導や座間市役所の協力をいただきながら、座間市の交通安全のためになお一層の努力をもって取り組んでいきたいと考えております。

【座間交通安全協会：緑 記】



● 大船交通安全協会

〔沿革等〕

大船交通安全協会は昭和24年4月に発足し、今年で74年になります。

昭和53年に大船警察署敷地内の一角に2階建て事務所を新築し、現在に至っております。

〔組織と活動〕

協会の組織は高田会長以下、副会長3名、監事2名、理事24名の他、交通指導員11名、地域交通安全活動推進委員19名が所属し、事務局は事務長他3名の職員で構成されています。

主な活動として、大船警察署管内の特色から、北鎌倉駅周辺に鎌倉幕府を開いた、源頼朝ゆかりの建長寺や円覚寺を始めとする神社仏閣が多く点在し、多くの観光客が年間を通してマイカー等で訪れます。

主要道路は観光客のマイカー等で渋滞が慢性的に起き、人身事故等の起きる確率も高く、また、これから超高齢化時代を迎え、後期高齢者の重大事故や死亡事故の発生確率も高くなる中、交通安全日や各期の交通安全運動のキャンペーン実施や、子供達の通学時の見守り活動を重点においた、交通安全意識の高揚を図る活動に努めています。

今後も更なる交通事故防止のため、大船警察署のご指導を受け、会長以下協会員が一丸となって重大事故や死亡事故の抑止を始めとする、高齢ドライバーや外国人観光客の事故防止を呼びかけ、また、子供達の見守り活動等を重点においた、各期の交通安全運動や事故防止運動のキャンペーンを通じて、交通事故撲滅に取り組んでいきます。

協会の窓口業務については、先行き不透明な新型コロナ感染者増加の中、会員獲得など厳しい状況が続いていますが、職員一丸となって、笑顔で親切丁寧を念頭に来訪者の対応に努めています。

【大船交通安全協会：田村 記】



交通事故の悲劇に学ぶ ①①

● 「逃げたことの罪」 F・Y 会社員 (20代)

私は交通事故のニュースなどを聞いても「この犯人は何を考えてんだ」とか「被害者がかわいそう」とは思っても、私には無関係だと勝手に思いすごしてきました。

そんな私が、取り返しのつかない重大な過ちを犯してしまいました。

私は、家にいることが多いので、車は買い物か職場への行き帰りくらいしか使用しません。

また、運転する時も、用事が終わったらすぐに家に戻りゲームでもしようとか、仕事が終わったら早く家に帰って風呂に入りたいなどと考えていました。

事件を起こす前の私は、仕事も順調で両親や妹と一緒に暮らしていました。

住んでいたアパートには妹の部屋がないので、家族で話し合い家を建てることになりました。

伯父が建築の仕事をしていたので、私も一緒に話し合いに加わっていました。

そんな、楽しみにしていた家の完成が間近に迫ったときに、私が事件を起こしてしまったのです。

それは3月のある日のことです。

夕方6時くらいに仕事を終え、帰宅に向かいましたが、通り慣れた道なので、漫然とした運転となり、周囲への安全確認が疎かになっていたかもしれません。

下り坂の緩やかな左カーブを曲がり、8メートルくらい先にある信号に視線を向けた瞬間、「ドン」という大きな音がして、車の左前方に何かがぶつかった衝撃がありました。

私は、直ぐにバックミラーを確認したのですが、夕方6時過ぎだと辺りは暗く、街灯もなかったことから何にぶつかったのかわかりませんでした。

一瞬、私の頭の中では「もしかして歩行者」との思いもありましたが、現実を知るのが怖くなり、車を止めることなく、目の前の信号が青だったことからアクセルを踏んでその場から逃げてしまいました。

次の信号に向かう途中で左側を確認すると、サイドミラーが破損しかけていたので、近くの駐車場に車を止め、いつもお世話になっている修理屋さんに電話を掛け、その日のうちに修理に出してしまいました。

その時点では冷静になっていましたが、救急隊や警察に電話せず自分のことだけを考え、証拠隠滅を行ってしまったのです。

その後、修理屋さんから車を借りて怖いと思いながらも現場に向かいました。

現場には救急車とパトカーが来ていたので、私が歩行者を撥ねてしまったことがわかりました。

しかし、私は車を止めることも、自首することも出来ずその場から逃げてしまいました。

自宅に帰っても誰にも相談することが出来ずどうしてよいか分からず不安でしたが勤務先には車で出勤していました。

事件を起こしてから一週間後に勤務先に警察の方が来て事情聴取を受けた際に、「私がやりました」と正直に話しました。

被害者の命を奪った事故の原因は、前方不注視と言われました。

「運転に慣れると事故を起こしやすい」と親に言われていましたが、その通りになってしまい反省しています。

逮捕後に弁護士が面会に来たので、謝罪文を書きましたが、御遺族には受け取ってもらえませんでした。

職場の社長と母親が面会に来たので、私は涙ながらに謝罪しました。

私の代わりに弁護士と母親が御遺族に謝罪を申し出たのですが「会いたくない」と断られました。

話し合いが出来ないまま刑事裁判の日を迎え、検察官側の後ろに弁護士と一緒にいた御遺族の方と、そこで初めてお会いすることが出来ました。

御遺族の方は、私に色々尋ねたいことがあるようでしたが、質問に答えられないことが何度かあり、私自身情けないと思いました。

裁判が終わり、その1か月後に懲役2年10か月という判決が決まりました。

私は、どんな判決が出されてもそれに従うと決めていたので、控訴しませんでした。

服役して数か月後に届いた母親からの手紙には「保険会社の提示した賠償額で示談が成立した」と書かれていました。

私の起こした事件により被害者の大切な命を奪い、御遺族の人生も大きく変えてしまいました。

この罪は一生許されることがなく、また、償いきれるものではありません。

出所後、御遺族の皆様にお許しをいただけるならば、直接お会いして謝罪の気持ちを伝えたいと思っています。

今の私に出来ることは、この事故の教訓を生かし「安全運転を心がけ、規則を守ることの大切さや注意・確認にやり過ぎははない」ということを多くの人に伝え、1件でも事故を減らすことです。

それが亡くなられた被害者への謝罪ではないかと思っています。

私は、自分が犯した罪と向かい合い、一生償って行きたいと思っています。

最後に、読者の皆さんには「私と同じ過ちを起こさないよう注意して下さい」と申し上げます。

この人

202



宮前交通安全協会
会長

さめ じま たかし
鮫島 隆さん



宮前区は、もともとは隣の高津区でしたが、昭和57年7月1日に分区され宮前区となった地域です。国道246号線及び主要地方道尻手黒川線が走っており、東名高速道路川崎インターもあることから、自動車の交通量が多い地域です。宮前交通安全協会鮫島会長は、平成11年5月から宮前交通安全協会の理事となり、宮前交通安全協会・宮前支部長を経て平成26年5月から8年にわたり副会長を務めてきました。昨年5月に前任者の山根会長から引継ぎを受け会長に就任しました。

鮫島会長は、就任当初から先輩方の積み上げてきたものを引継ぎつつ新しい風を入れていきたい、と抱負を述べております。新しい取り組みとして、鮫島会長は「ひまわりプロジェクト」に参加しています。このプロジェクトは、京都府内で死亡事故の犠牲と

なった4歳児の遺族から、生前児童が大切に育てていたひまわりの種を京都府警の警察官が引継ぎ、ひまわりを育てて開花させ命の大切さを学び、被害者支援への理解と交通安全を呼びかけるというものです。会長が手に入れた種は、当初の種から何代か経た種です。京都府警に連絡を取り、手に入れた種を発芽させ苗に育てて街頭で頒布したり、地主さんに了解をいただいて、国道沿いの花壇に植えて育てました。今は、ひまわりの開花時期を過ぎましたので、その種を採取して来年に備えています。このような地道な活動を継続していくことは、交通安全活動にも通ずるものと仰っています。鮫島会長は、60代前半であり、若い会長であることから、フレキシブルに会を運営していくことでしょう。

(取材協力:宮前交通安全協会)

こんにちは「鶴見交通安全協会」です

昨年は沖縄が本土復帰50年を迎え、沖縄タウンという多数の飲食店がある縁から、NHKで鶴見区を舞台にした朝の連続ドラマ「ちむどんどん」が放映されました。ちなみに「ちむどんどん」とは「胸がわくわくする気持ち」という意味だそうです。また鶴見といえば、毎年1月2・3日に全国放映される箱根駅伝が話題となります。大手町をスタートして、最初の中継所が鶴見です。また復路はゴール一つ前の中継所であり、毎年、走者の繰り上げ発走が多くなる地点です。数年前には、およそ8チームが数メートル及ばず繰り上げスタートとなったことがありました。

更に区内には伝統と格式の曹洞宗大本山總持寺があります。俳優で歌手でもあった「石原裕次郎」の菩提寺であります。7月の命日には、一般の方が多数お参りに来ることがあるそうです。鶴見交通安全協会は、昭和23年5月に発足し、今年で75年となります。鶴見交通安全協会の近年の活動として、3年前には、数十年間使用してきた新1年生に贈呈している「ランドセルカバー」を新たに作成しました。ベースの素材を運転手の視認性を高める明るい蛍



光色に変更し、図案も、鶴見区役所のご協力のもと鶴見区のシンボル「わに」をデフォルメした「ワックくん」にすることで、親しみのあるデザインとしました。区民からは非常に好評をいただいております。令和4年は市立小学校の入学児童へ約2300枚の贈呈をしています。また地域と一体となる町内会主体の「交通安全自転車講習会」を実施しています。町内会が計画し、安全協会も参加しての「自転車教室」は、たくさんの地域住民が受講しています。本年の鶴見交通安全協会の目標として、本年の「干支」である「卯(うさぎ)年」にちなみ安全協会の「飛躍」と「向上」を目指したいと考えております。

(久田 記)

地区交通安全協会の活動紹介



海老名市 市制施行50周年記念プラス1えびな市民祭りにおける交通事故防止キャンペーン



足柄 松田駅前における飲酒運転根絶運動出陣式



川崎 川崎駅前における年末の交通事故防止キャンペーン



三浦市 警察署前における年末の交通事故防止運動



伊勢佐木 桜木町駅前における年末飲酒根絶キャンペーン



高津 溝の口駅前における年末の交通事故防止運動キャンペーン



都筑 仲町台駅周辺における飲酒運転根絶キャンペーン



鎌倉 滑川における年末の交通事故防止運動

交通安全活動

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- 宗教法人鶴岡八幡宮 ————— 鎌倉市雪ノ下
- 平塚信用金庫 ————— 平塚市紅谷町
- 平和交通(株) ————— 横浜市中区

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- 優良職員表彰式・正副会長会議 第39回理事会 ————— 3月8日(水) 県協会会館
- 交通指導員連絡会議(書面開催)